

聖隷浜松病院総合診療専門研修プログラム (聖隷浜松病院)

1 はじめに

第三次救急医療を 24 時間体制で担う救命救急センター、NICU、GCU、MFICU を持つ「母体・新生児型」の総合周産期母子医療センター等で構成される高度急性期病院から、山間部の無医地区への巡回診療まで日本の医療を俯瞰できるプログラムです。

プログラム責任者

聖隷浜松病院 院長補佐・総合診療科部長 渡邊 卓哉



2 目的

「社会、地域の変化に応え、利用してくださる方ひとりひとりに最善を提供する、総合的な診療能力を有する医師の育成とその継続的な成長を図り、以て、国民の健康・福祉に貢献する」を本プログラムの理念としています。

3 研修病院群

(1) 専門研修基幹施設

- ・ 聖隷浜松病院

(2) 専門研修連携施設

- ・ 森町家庭医療クリニック
- ・ 菊川市家庭医療センター
- ・ 佐久間病院（佐久間病院附属浦川診療所、山香診療所を含む）

4 専攻医受入数

2名/年

5 研修期間

3年（選択希望や研修状況に応じて延長可能）

6 研修計画

（プログラムの構成）

総合診療専門研修は、卒後3年目以降からの専門研修（後期研修）3年間で構成されます。

総合診療 専門研修	総合診療専門研修 I (6) カ月		総合診療専門研修 II (6) カ月	
領域別 研修	内科 (12) カ月	小児科 (3) カ月	救急科 (3) カ月	その他の領域を含 む選択診療科 (6) カ月

(研修スケジュール例)

専攻医のニーズ、経験、希望するキャリアパスを考慮した自由度・選択性を持たせた効果的研修プログラムです。

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1年目	施設名	聖隷浜松病院											
	領域	内科						救急科			小児科		
2年目	施設名	菊川市家庭医療センター、森町家庭医療クリニック、浜松市国民健康保険佐久間病院						菊川市家庭医療センター、森町家庭医療クリニック、浜松市国民健康保険佐久間病院、聖隷浜松病院					
	領域	総合診療Ⅰ						その他の領域を含む選択診療科					
3年目	施設名	聖隷浜松病院											
	領域	内科						総合診療Ⅱ					

救急科：北米式 ER と ICU 診療を屋根瓦方式の医療チームの一員として研修します。

小児科：総合周産期母子医療センターを持ち、小児科病棟、NICU、GCU、小児科外来といった多様な新生児、小児科診療の研修が可能です。

総合診療専門研修Ⅰ：地域性の異なる3つの連携施設から選択し研修します。地域を支える規模の異なる診療所、病院をベースとして外来・訪問診療・巡回診療を実践し、保健・福祉・介護活動を含めた家庭・地域に近接した継続的で包括的な医療を研修します。

総合診療専門研修Ⅱ：聖隷浜松病院総合診療内科外来・病棟研修を通じて、総合的な内科研修と基本的診療能力を、屋根瓦方式の医療チームの一員として研修します。3年間の研修経験を総括し、医療チームでリーダーシップを発揮し、外来・病棟のマネジメントを行います。

選択診療科：専攻医の思い描く総合診療専門医像に資する総合診療に近接する領域（産婦人科、整形外科、放射線科、臨床検査科、耳鼻咽喉科、眼科、脳神経外科、泌尿器科）を選択し研修を行います。選択診療科には総合診療専門研修Ⅱ、内科領域、救急科からも選択が可能です。

内科：内科研修では、豊富な症例、多数の専門内科指導医を背景として、専攻医の思い描く将来像に適った内科領域を選択して研修を行います。聖隷浜松病院内科（循環器科・消化器内科・肝臓内科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科・脳卒中科、内分泌内科、膠原病リウマチ内科、血液内科から選択・組み合わせ）6ヶ月を選択します。

*研修3年間を通じて、医学教育、臨床研究について学び、実践します。研究成果は院内外での発表や論文投稿等で示すことをサポートしています。

*EBM 学習会、CPC、RCPC、プライマリ・ケアカンファレンス等の学習カリキュラムに参加が可能です。

7 問い合わせ先

聖隷浜松病院人材育成センター

Email: hm-kenshu@sis.seirei.or.jp

TEL(直通):053-474-2261 FAX:053-474-2262